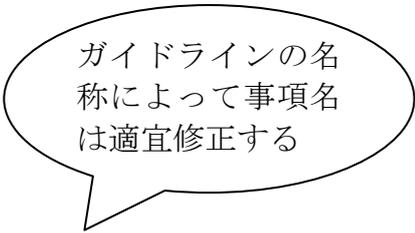


生物多様性企業活動ガイドライン（仮称） 目次（案）

要約

序論



ガイドラインの名称によって事項名は適宜修正する

第Ⅰ編 現状認識の共有**第1章 生物多様性とは****第2章 生物多様性を育む社会づくり ～企業活動と他のセクターとの連携～****第3章 生物多様性と企業の関わり ～企業はなぜ生物多様性に取り組むのか～**

3.1. 企業活動が生物多様性から受ける恵みと、生物多様性に与える影響

3.2. 生物多様性に取り組むことによるチャンスと、取り組まないリスク

第4章 企業と生物多様性に関する国内外の動向**第Ⅱ編 指針編****第1章 基本的な考え方**

1.1. 目標について

1.2. 取組について

1.3. 基本原則

1.4. 考慮する視点について

第2章 取組の考え方

2.1. 取組の考え方の全体像

2.2. 取組の考え方のフローについて

2.2.1. 企業と生物多様性との関わり方の把握の考え方

2.2.2. 外部ステークホルダーとの連携

2.2.3. コミュニケーション・情報公開

○具体的な事例

事例を記載

○企業活動の主な場面別の取組

- | | |
|--------------|---------------|
| (1) 原材料調達 | (7) 非生物資源の開発 |
| (2) 販売 | (8) 事業場の操業 |
| (3) 投融資 | (9) 生物資源の利用 |
| (4) 研究・開発 | (10) 輸送 |
| (5) 海外の大規模事業 | (11) 野外における観光 |
| (6) 土地利用 | |

○社会貢献活動

○企業と生物多様性との関わりの把握の参考例

- (1) 活動範囲の特定
- (2) 生物多様性との関わりの把握
- (3) リスクとチャンスの分析
- (4) 優先順位